

歌行燈（1960）

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스

製作国 日本

色彩 Color

時間 114分

初公開日 1960/05/18

公開情報 大映

【解説】

泉鏡花が能の世界を描いた同名小説を「かげろう絵図」の衣笠貞之助が脚色（相良準と共同）・監督した。1943年の成瀬巳喜男監督版に続き二回目の映画化で、大映を代表するスターの市川雷蔵と山本富士子が共演を果たした。

明治三十年代、観世流家元恩地源三郎を父に持つ喜多八は、すっかり天狗となった盲目の謡曲師匠宗山の鼻を折り、結果的に彼を死に追い詰めてしまう。喜多八は宗山の娘お袖に心奪われるが、事の真相を知った源三郎に破門され、門付しながら諸国を歩くことになった。芸妓に身を落としたお袖はある日、地廻りに叩きつけられる青年を助けた。それは喜多八の変わり果てた姿だった。お袖は父の恨みも忘れ喜多八を愛するようになり、二人は固く結ばれるのだったが…。

【クレジット】

監督 衣笠貞之助

製作 永田雅一

企画 中代富士男

原作 泉鏡花

脚本 衣笠貞之助

相良準

撮影 渡辺公夫

美術 下河原友雄

音楽 斎藤一郎

出演 市川雷蔵

山本富士子

小野道子

角梨枝子

倉田マユミ

上田吉二郎

信欣三

小沢栄太郎

柳永二郎

若松和子

南左斗子

水木麗子

立花宮子

穂高のり子

賀原夏子
浦辺条子
入江洋佑
三角八郎
星ひかる
見明凡太郎